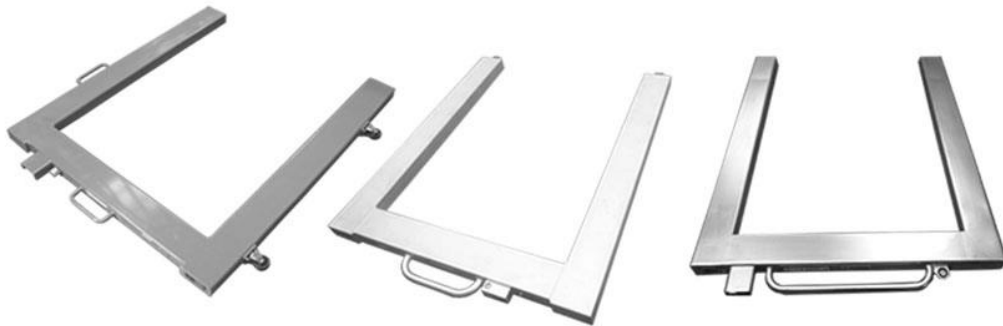


# DBK/ADBK/SDBK

## ニューダービー



Uフレームスケール

---

取扱説明書

株式会社 守随本店

はじめに

このたびは、U フレームスケール“ニューダービー”をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。

この“ニューダービー”の構造は極めてシンプルで携帯性にも優れており、必要な時必要な場所で必要な量をスピーディに計量できます。

高精度圧縮型ロードセルをセンサーとして4個使用しており、ロードセルにかけられ検出された重量は表示器にケーブルを通じて伝達され、デジタル数字にて表示されます。

この取扱説明書には、使用上の注意事項などを記載しておりますので、御使用前によくお読みいただき、安全で効率的な作業にお役立てください。  
なお、表示器の取扱方法につきましては、別冊の表示器の取扱説明書をご参照ください。

ご使用にあたりご不明な点やお気付きの点がございましたら、お買上店または当社までご連絡ください。

株式会社 守 隨 本 店

本製品をお使いになる前に本書をよくお読みください。  
本文中の注意事項は安全に関する重要な内容ですので必ずお守りください。  
本書は必要な時、すぐに取り出して読めるように大切に保管してください。

## 本書で使用しているマークと約束事について

本書では必ず守っていただきたいこと・注意していただきたいこと・絶対にしないでいただきたいことの説明には次のようなマークを付けています。  
これらのマークの箇所は必ずお読みください。

### 標示マークの説明



#### 厳守

操作や使用環境に関する注意や制限です。  
誤った使用をされると精度や耐久性が低下しますので必ず守ってください。



#### 注意

取り扱いを誤った場合、障害に至る可能性や物的損害の発生が想定されることを示します。



#### 禁止

怪我や事故の原因となり、人体の危険につながり得ることへの注意です。絶対に行わないでください。

## 目 次

1. 仕 様 .....	4
(1) 本体仕様 .....	4
(2) 本体寸法 .....	4
(3) 梱包品 .....	4
2. 取扱・計量時における注意事項 .....	5
(1) 設置時の注意事項 .....	5
(2) 計量時の注意事項 .....	7
(3) 使用環境の注意点 .....	7
(4) 安全上の禁止事項 .....	8
3. 表示器について .....	8
4. 品質保証とアフターサービス .....	9
(1) 品質保証の範囲 .....	9
(2) アフターサービス .....	9
表示器設置基準 .....	10
保 証 書 .....	11

## 1. 仕様

### (1) 本体仕様

ひょう量	600kg	1000kg	1500kg	2000kg	2500kg	
目 量	0.2kg	0.5kg	0.5kg	1kg	1kg	
型 式 ※1	スチール タイプ	DBK-6L	DBK-10L	DBK-15L	DBK-20L	DBK-25L
	アルミ タイプ (M)	ADBK-6M	ADBK-10M	ADBK-15M	ADBK-20M	—
	アルミ タイプ (L)	ADBK-6L	ADBK-10L	ADBK-15L	ADBK-20L	—
	ステンレス タイプ	SDBK-6L	SDBK-10L	SDBK-15L	SDBK-20L	—
はかりの種類	電気式					
使用場所	防爆使用区域外					
温度範囲	-10℃～+40℃					

※ 国家検定品は-K が型式につきます。

### (2) 本体寸法

型 式	載台部	
	サイズ	自重
スチールタイプ	L1200×W1000×H92mm	約 43kg
アルミタイプ (M)	L 700×W 600×H79 (90 <sup>※</sup> ) mm	約 14.7kg
アルミタイプ (L)	L1200×W1000×H82 (96 <sup>※</sup> ) mm	約 28kg
ステンレスタイプ	L1200×W1000×H80 (89 <sup>※</sup> ) mm	約 55kg

※ ( ) 内寸法は国家検定品

### (3) 梱包品

製 品	数量
Uフレームスケール本体	1 台
ロードセルケーブル 5m	1 本
表示器	1 台
アースケーブル	1 本

## 2. 取扱・計量時における注意事項



### 厳守

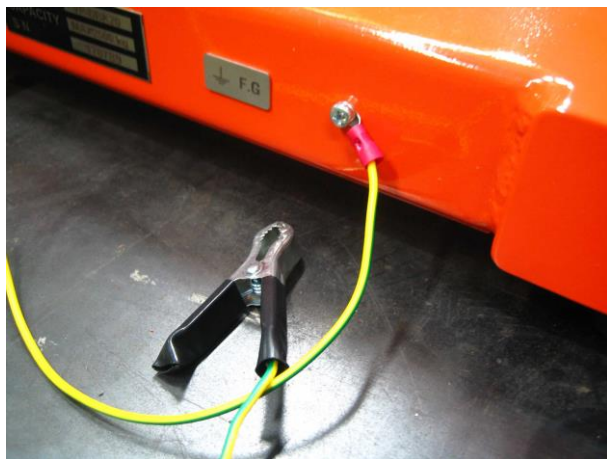
正確な計量の可否は、設置・計量時の条件に左右されますので、以下の事項について十分に注意してください。

#### (1) 設置時の注意事項

はかりの性能を充分引き出すために、以下の設置条件を考慮してください。

- ① 堅牢で振動の無い平らな床面にロードフットを下側にして設置してください。
- ② 設置の際は必ず各コーナー4ヶ所と地表面とが密着していることをご確認ください。ガタつきがあると大きな誤差の原因になりますので、ライナーをかませるなどして水平と安定を確保してください。
- ③ アジャストによるレベル調節は最小限にとどめてください。アジャストを伸ばしすぎるとネジ部が曲がり、誤差や故障の原因になります。
- ④ 直射日光の当たる場所、雨のかかる場所、風や温度変化が激しい場所への設置は避けてください。
- ⑤ 静電気が発生しやすい場所への設置は避けてください。湿度が45%RH以下になるとプラスチックなどの絶縁物は摩擦などで静電気を帯びやすくなります。静電気がロードセルや表示器に流れると故障の原因になりますので充分ご注意ください。

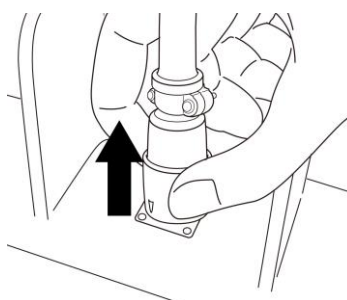
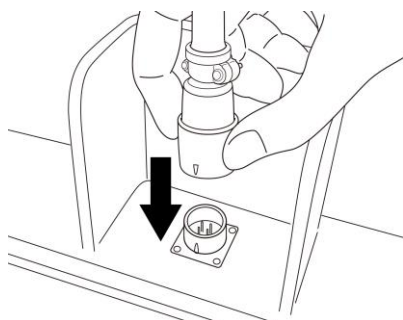
※必ず付属のアースケーブルを取付けてください。(写真参照)



- ⑥ 表示器のケーブルを抜き差し時に引っ張ると断線の原因になりますので絶対に引っ張らないでください。ケーブルを抜く時は必ずコネクタ部分を直接持って引いてください。

表示器のケーブル差し込み口は本体の持ち手側に付いているカバーの下にあります。

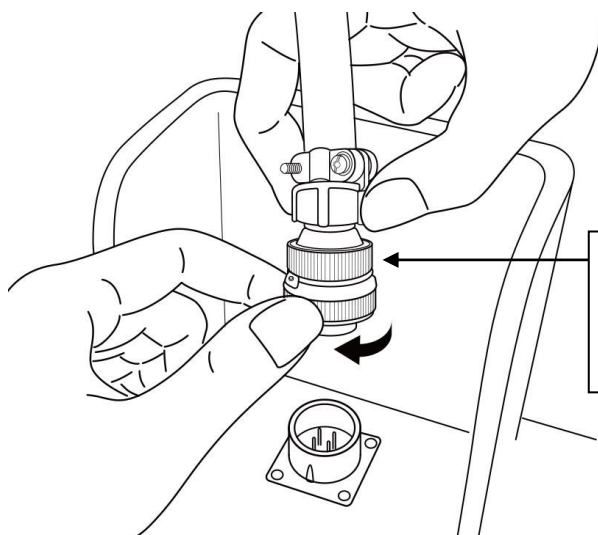
● スチールタイプの場合



ワンタッチ式ですので  
コネクタ部分を持ってそのまま  
差し込んでください。

引き抜く時はコネクタ部分を持  
って右に回し、引き抜いてくださ  
い。

● アルミタイプの場合（M・Lサイズ共通）



※注意：この部分は持たないこと  
(コネクタ内部で断線する恐れが  
あります)

抜き差しする時は図のように持ち、  
コネクタの先のダイヤルグリップ部分を  
右側に回してください。

● ステンレスタイプの場合

ケーブルが直結式のためコネクタはありません。

- ⑦ 腐食性ガス、引火性ガスが漂う場所への設置は避けてください。
- ⑧ はかりを分解しないでください。
- ⑨ 塗装保護ビニールは剥がしてご使用ください。

## (2) 計量時の注意事項

正確な計量を行なうため、以下の注意事項を守ってください。

- ① 電源を入れたら 15 分程ウォーミングアップ時間を取ってください。その後、はかりの上に何も載っていないことを確認して表示器のゼロリセットボタンを押してください。
- ② 計量は U フレームスケールの中央部分に計量物の重心がくるように載せてください。特に、先端側に荷重を集中させると誤差発生の原因になります。
- ③ ひょう量以上の計量物を載せないでください。
- ④ ひょう量以下の計量物でも、極端な偏荷重をかけたり、瞬間的に過度な衝撃を与えないでください。



### 注意

正確な計量の可否は、使用環境に左右されますので、以下の注意事項を守ってください。

## (3) 使用環境の注意点

- ① 使用温度  $-10^{\circ}\text{C} \sim 40^{\circ}\text{C}$   
急激な温度変化の下での計量はなるべく避けてください。
- ② 直射日光の当たる場所でのご使用はなるべく避けてください。
- ③ 溶接機器、大型の動力装置など大量の電力を消費する装置近くでのご使用を避けてください。
- ④ 強い周波数ノイズを避けてください。
- ⑤ 電子機器ですので、水濡れは出来る限り避けるようにしてください。  
雨中での計量はしないでください。



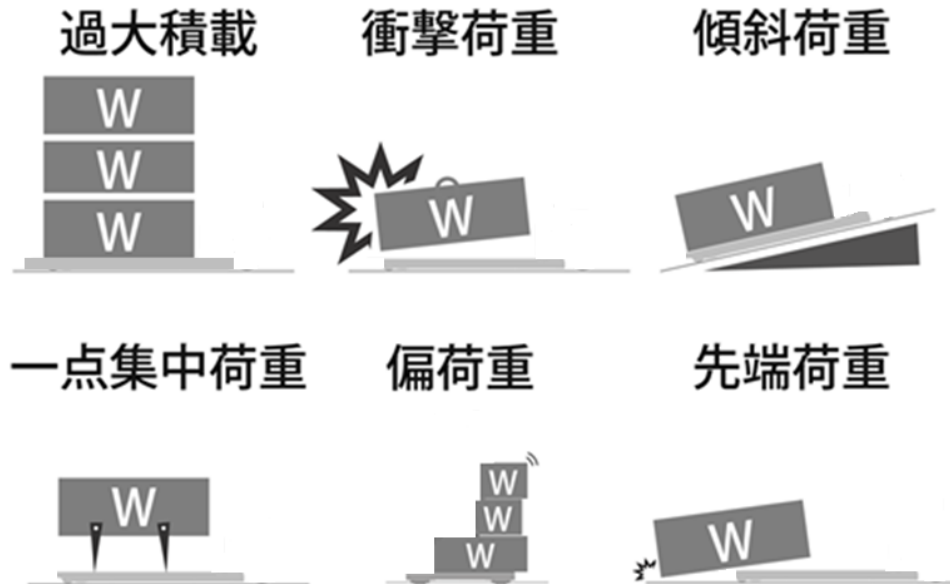


**禁止**

安全にご使用いただくために、以下の禁止事項をお守りください。

#### (4) 安全上の禁止事項

- ① 次のような積載はしないでください。



- ② 屋内専用です。屋外ではご使用にならないでください。  
③ 傾斜地や滑りやすい場所では使わないでください。  
④ Uフレームスケールの幅や長さを大きく超えるもの、不安定な状態のものを載せないでください。  
⑤ Uフレームスケールの片側だけに計量物を載せないでください。本体に偏荷重が加わり、破損の恐れがあります。  
⑥ 本機を改造して使用しないでください。

### 3. 表示器について

表示器につきましては、別冊にて取扱説明書がございますので、そちらをご参照ください。

設置時の注意事項につきましては、(9 ページ)「表示器設置基準」に要点をまとめましたので、ご参照ください。

尚、バッテリーを用いた表示器 Si200 及び SP112 については充電方法も記載してありますのでご確認ください。

#### 4. 品質保証とアフターサービス

##### (1) 品質保証の範囲

- ① 通常使用において、当機器の部品に材料上、あるいは製造上の不具合による故障が起こった場合、無償で修理いたします。（修理時は基本的に弊社工場へお送りください。）
  
- ② 上記無償保証期間は納入した日から1年間といたします。電源バッテリー仕様の場合、バッテリーは消耗品ですので、保証対象外ですが、弊社では3ヶ月保証させていただきます。
  
- ③ 保証期間中でも下記の場合は有償となりますのでご了承ください。  
過失による故障  
改造による故障  
取り扱いまたは、手入れが不十分なため生じた故障  
天災による事故  
その他消耗品に類するもの

##### (2) アフターサービス

故障時は、お買い上げいただきました代理店にお問合せください。  
また、お問合せの際は製造番号（管理番号）をお知らせください。

代理店
納入日

以上  
2022年1月25日版

## 表示器設置基準

1. 表示器本体は十分に安定した机または棚等に設置してください。
2. 下記のような場所は設置場所としては不適當です。
  - a) 雨または水滴のかかる場所・・・故障原因となります。
  - b) 直射日光下（ガラス等を通した日光下も含みます。）  
・・・計量誤差発生の原因となり寿命を縮める恐れがあります。
  - c) 塵埃の多い場所・・・故障原因となります。
  - d) 湿気の多い場所・・・故障原因となり寿命が縮みます。
  - e) 急激な温度変化のある場所・・・計量誤差発生の原因となります。
  - f) 振動の多い場所・・・故障原因となり寿命が縮みます。
3. 電源：AC100V±10%、商用電源、（表示器単体）  
他の機器（特に動力機械、マグネットリレー、ベル等）との併用は避け受電設備から直接単独で配線してください。
4. 使用周囲温度：-10°C～40°C  
なるべく温度変化の少ない場所で使用されると、より正確な計量ができます。
5. 使用周囲湿度：85%RH以下にて結露しない状態。
6. 外乱（ノイズ）：
  - a) 動力機械、マグネットリレー、ベル等の雑音源が近くにある場合は、誘導を受ける恐れがありますのでなるべく距離をとってください。
  - b) 静電気の発生源が近くにある場合は、発生源に良好なアースを取り静電気の発生を断ってください。
7. 落雷の恐れがあるときは、電源コンセントを抜いてください。  
また、はかりが屋外にあるときは、ロードセルケーブルも切り離してください。
8. 接地：D種、単独アースに接続して、電力機器系のアースと共用しないでください。  
アースはアース端子、筐体または電源ケーブルアース線に接続願います。  
※ 重量検出部側も同様に願います。
9. ロードセルケーブルは、他の動力配線とは60cm以上の距離をとって配線してください。  
延長ケーブルが長くなる場合は、必ず金属製の配管内を通してください。